

令和3年度行政評価 事務事業評価シート(令和2年度実績)

事務事業コード	020201010	予算コード	01058400	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	識字学級運営事業	正規職員数	0.03	国庫支出金	0	有効性	B	今なお文字の読み書きに不自由している市民がいる現況の中、民間業者では行っていないため今後も事業を継続する	
担当課	生涯学習課	嘱託職員数	0.15	府支出金	0	効率性	B		
根拠法令等	市単独事業	臨時職員数	0	市債	0	妥当性	C		
		歳出(千円)		その他	0	受益者負担	C		
		人件費総額	777	一般財源	1,972				
				減価償却費	0				
				事業費	1,195				
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)		1,972	緊急性	D	事務事業実施内容		
実施手法	市直営	市民1人当たりコスト(円)		20				1 識字学級の開催(126回) 2 識字学級生作品展(通常9月と2月に開催しているが、令和2年度は開催なし) 3 よみかきこうりゅうかいへの参加(令和2年度は府内の識字学級の活動照会などを集めて冊子にして配布) 4 識字担当者部会の出席と意見交換及び情報収集	
対象		活動指標		R2実績	公的関与	A			
特定の市民	対象数			識字学級開講数	126.0	実施主体・委託化	B		
文字の読み書きに不自由している市民を対象とする。						他の事務事業との関連	C		
事業の内容						透明性	B		
1 識字学級の開催 2 識字推進の啓発活動及び識字学級生作品展の開催 3 大阪府及び市町村並びに関係団体の識字学級担当者との意見交換や情報収集		成果指標		R2実績		財政健全化計画	該当なし		
		識字学級延べ受講者数		442.0		財政健全化の取組	該当なし		
						改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的		識字学級生1人にかかる経費(1回受講当り)		3,717.9					
識字施策を推進することにより、すべての市民が暮らしやすい社会を構築し、人権尊重のまちづくりを図っていくこと		識字推進活動及び作品展等にかかる経費		328.7					